

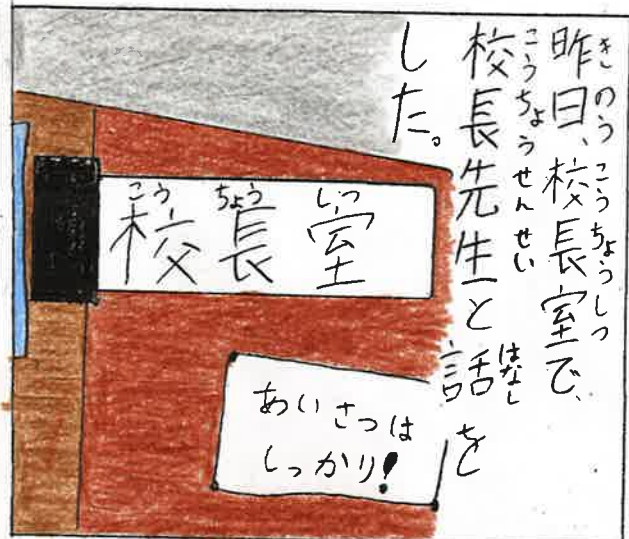
みらいの落とし穴





友達も一緒に来た。

ぼくは理科室からの帰り道だった。



昨日、校長室で、校長先生と話をした。



いえ、知らないです。



「未来の落し穴」って、知ってるかい？

その時、いきなりだ。



たぶん、大事な入学試験の前に、忘れものをするとかなんか...

うう... うろたわ!!

そんなに おどろく ところはないだろう。



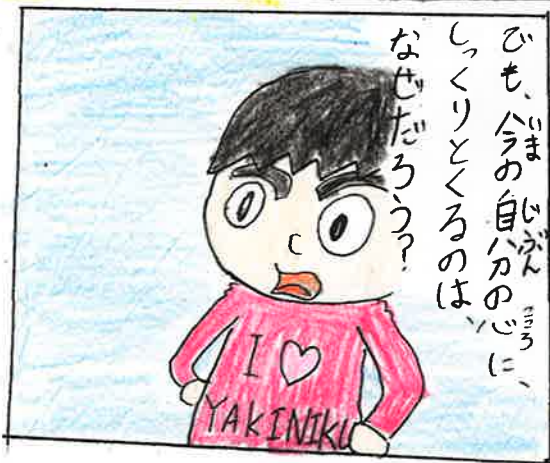
でもね、人生の一番大事な時に力を発揮できない人が、なせか、いるんだな。

ええ!?





なんでもまいじめに取り組む
 ことか、^お未来^{あな}に待ちうける
^お落^{あな}とし^{あな}穴^{あな}を、せせせと、
 埋^{あな}めることになるんだよ



ひも、今の自分の心に、
 しっくりとくるのは、
 なせだろう？



あれは、ただ、夢を
 見ていたのだろうか。

林^この長室^{ちやうしつ}での
 短い^ひ会^{かい}話^わであつた。

本^{ほん}本^{ほん}当^{とう}当^{とう}に
 本^{ほん}本^{ほん}当^{とう}当^{とう}に
 あるような気がかしてきた。

「^{あな}未来^{あな}の^{あな}落^{あな}とし^{あな}穴^{あな}を、
 埋^{あな}めることになるんだよ」



おしまい